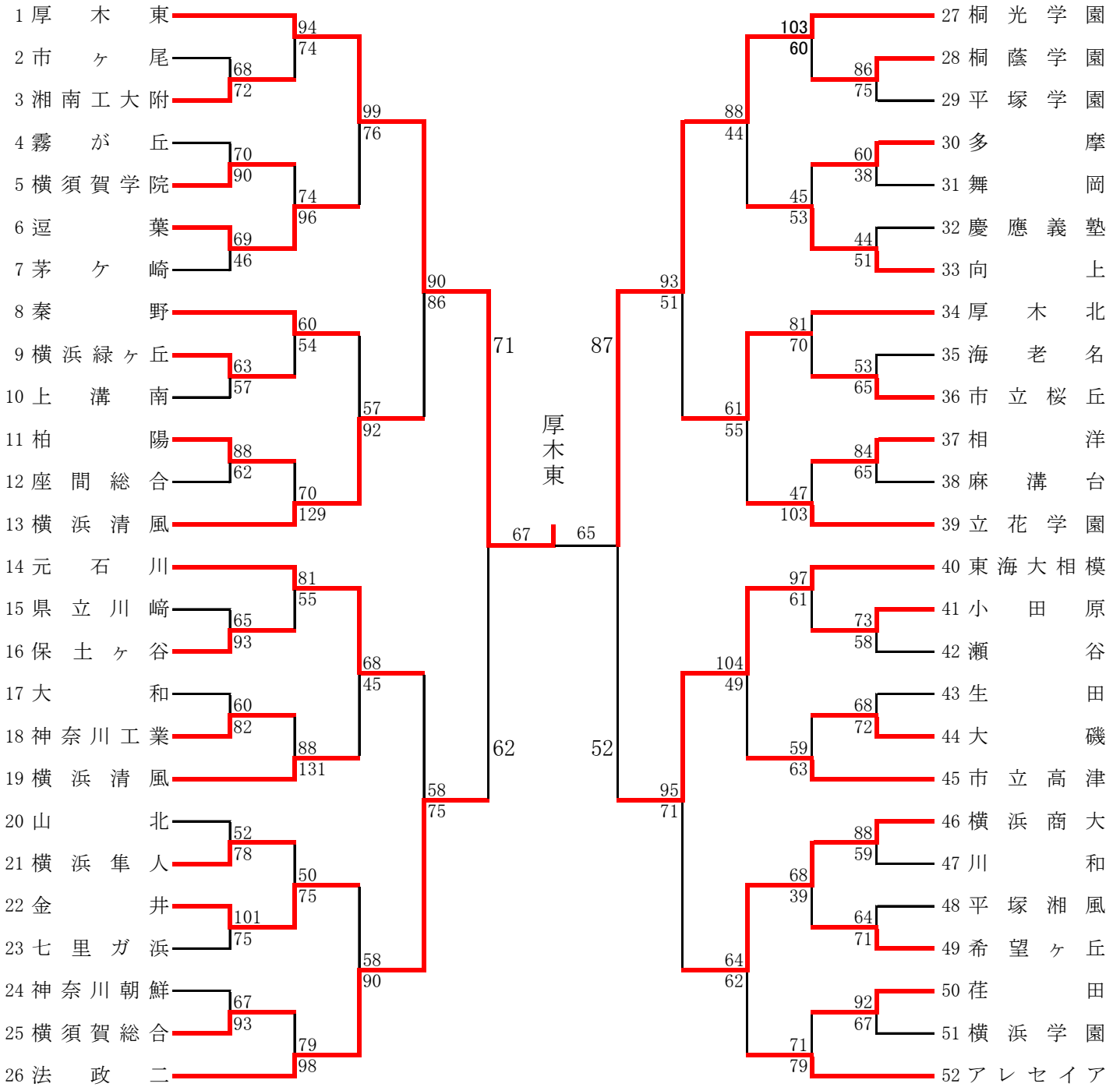


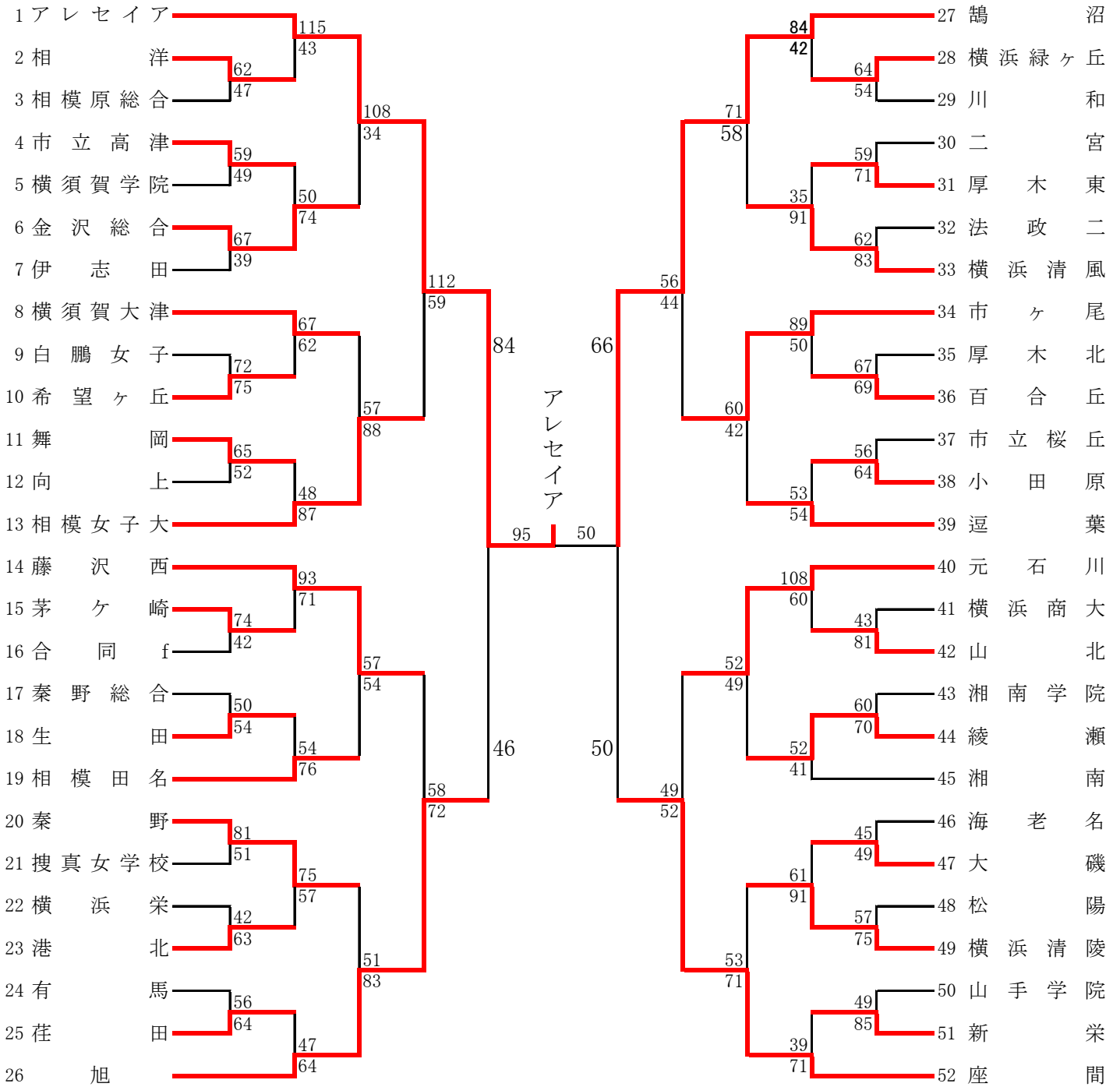
平成29年度 神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 (組合せ)

男子



平成29年度 神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 (組合せ)

女子



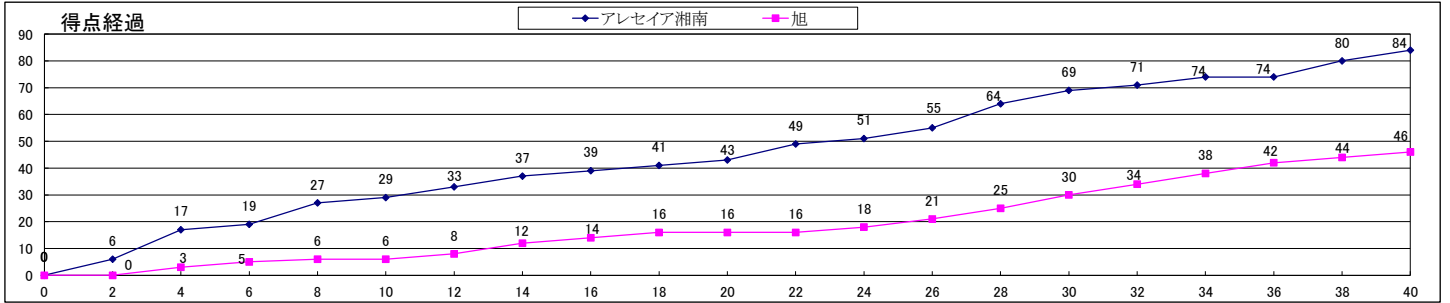
試合No.	A1	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき				
女子準決勝	主 審	渡部 伸一			副 審	村上 恵美		浅見 好美			
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	アレセア湘南				29	14	26	15			84
	旭				6	10	14	16			46

### アレセア湘南

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
寺林 陽菜	* 4	12	0	1	0%	6	11	55%	0	0		0	0	4	2	0	2	3
山城 七海	5	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	1	1	1	0	2	1
西 実来乃	6																	
古木 梨子	* 7	8	0	0		4	9	44%	0	0		1	2	8	7	0	3	2
高杉 真央	8														0			
田川 玲実	9	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	1	0	0	0	3	0
加藤 優花	10																	
熊谷 萌那	* 11	16	4	12	33%	2	3	67%	0	0		0	1	0	1	0	0	0
渡辺 菜緒	* 15	9	1	4	25%	2	7	29%	2	2	100%	0	7	1	2	0	1	0
宮 優里奈(CAP)	* 16	37	0	2	0%	16	22	73%	5	5	100%	3	8	1	5	2	3	4
コーチ 張 一																		
合 計		84	5	19	26%	31	56	55%	7	7	100%	4	20	15	18	2	14	10

### 旭

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
井上 綾音	4	4	0	1	0%	1	5	20%	2	2	100%	1	3	0	2	0	6	2
澤飯 育美	* 5	7	0	1	0%	3	11	27%	1	2	50%	0	4	3	1	0	8	0
佐々木 郁乃	* 6	12	0	0		6	11	55%	0	0		1	4	1	1	0	9	2
山瑞 美子	* 7	10	0	0		5	9	56%	0	0		1	3	1	1	0	2	1
井上 梨沙	* 8	11	0	3	0%	4	10	40%	3	6	50%	1	2	2	2	0	6	0
中山 未来	9	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	2
齋 晴菜	10																	
浅井 あぐり	* 11	2	0	1	0%	1	2	50%	0	1	0%	0	2	0	0	0	2	0
梶浦 千紜	12																	
大山 愛唯	13																	
穴戸 あすか	14																	
中村 穂花	15																	
原 菜穂子	16	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	1	0	0	0
高橋 遥	17																	
瀬戸 穂乃奏	18																	
コーチ 講武 達雄																		
合 計		46	0	6	0%	20	50	40%	6	11	55%	4	18	7	8	0	34	7



**戦評**

1P:両チームマンツーマンからスタート。アレセアは⑩④を中心に得点してく。旭はアレセアの激しいディフェンスの前に中々得点できない。開始5分で17-3とアレセアが大きくリードする。アレセアは2-2-1プレスで更にプレッシャーをかけ、リードを広げていく。29-6アレセア湘南リードで1P終了。

2P:アレセアは1P同様プレスでプレッシャーをかける。旭は中々ペースを掴むことが出来ず苦しい展開が続く。残り4分旭はプレスを何とか運び、ゴール下、ドライブと得点していく。アレセアはテンポよくドライブ、ゴール下と得点する。終始アレセアペースが続き、43-16アレセア湘南リードで2P終了。

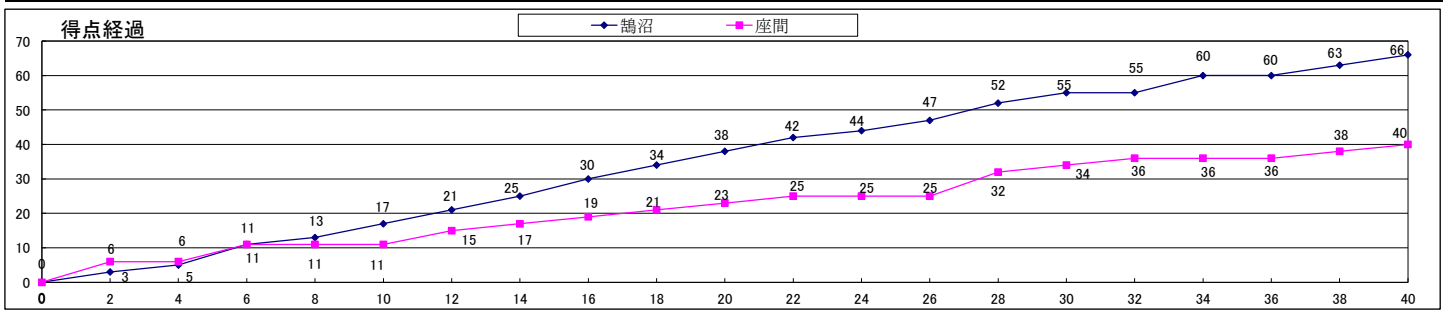
3P:アレセアはハーフコートマンツーマンでスタートする。対する旭はオールコートでプレッシャーをかけて行く。アレセアは⑩のドライブや合わせのプレーで得点する。旭は⑦のゴール下で得点してく。残り5分アレセアは再度オールコートでプレッシャーをかける。残り2分アレセアは⑩の3PTSが2本連続で決める。勢いそのまま69-30でアレセア湘南リードで3P終了。

4P:開始早々アレセアは⑩のゴール下で得点する。対する旭は⑦のゴール下で対抗する。粘りをみせる旭はプレッシャーをかけ、アレセアのミスを誘う。残り2分旭は⑤のドライブで得点する。アレセアはペースを崩すことなく試合運びをし、84-46でアレセア湘南が勝利した。

試合No.	B1	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき				
女子準決勝	主 審	茂泉 圭治			副 審	中澤 美保子 松尾 梨紗					
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	鶴沼				17	21	17	11			66
	座間				11	12	11	16			50

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
相田 葉理	* 4	18	3	6	50%	4	8	50%	1	2	50%	0	0	3	2	0	3	0
平田 優翔	5	6	0	0		3	7	43%	0	2	0%	0	0	0	0	0	2	3
如野 貴子	* 6	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	1	0	1	0	0	2
田川 明日香	* 7	6	0	1	0%	3	8	38%	0	0		1	2	0	0	3	3	3
比留川 絢香	* 8	14	0	0		7	12	58%	0	2	0%	0	1	1	1	0	1	1
細野 詩穂里	9	3	0	0		1	5	20%	1	2	50%	1	0	0	0	0	0	1
佐久間 りな美	* 10	5	1	4	25%	0	4	0%	2	2	100%	0	2	0	2	2	0	1
瀧澤 佑夏	11																	
天野 遥奈	12	7	0	0		2	5	40%	3	6	50%	2	5	1	1	1	0	3
平澤 涼乃	13	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
名和 未空	14	3	0	0		1	1	100%	1	2	50%	0	0	0	0	0	0	0
依田 真世	15	0	0	1	0%	0	1	0%	0	1	0%	0	0	0	0	0	1	0
井上 真結	16																	
千木良 和春	17																	
小川 真奈	18	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
コーチ 細木 美和子																		
合 計		66	4	13	31%	23	55	42%	8	19	42%	4	11	5	7	6	10	15

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
幸島 里奈	* 4	7	0	0		2	10	20%	3	3	100%	3	1	0	1	0	4	2
佐藤 結菜	* 5	7	1	2	50%	0	7	0%	4	4	100%	0	1	0	0	0	4	4
日置 愛海	* 6	6	0	4	0%	2	6	33%	2	2	100%	1	2	1	1	0	4	2
北澤 麻衣	* 7	12	0	1	0%	6	15	40%	0	0		1	4	0	0	0	2	0
境 美潮	8	4	0	1	0%	2	4	50%	0	0		1	2	0	0	0	4	2
三村 七海	9	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	1	0	0	0	1
露木 涼	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
豊田 亜美	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
増尾 さくら	12	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
石井 愛美	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
市川 真衣	14	2	0	0		1	2	50%	0	0		1	4	0	1	0	0	3
尾林 佳那子	15	0	0	0		0	2	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	1
庭野 萌花	16	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
栗城 皆実	* 17	2	0	3	0%	1	1	100%	0	0		1	3	1	2	0	0	0
吉田 愛実	18	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
コーチ 岡崎 朝夫																		
合 計		40	1	12	8%	14	48	29%	9	9	100%	9	17	3	5	0	19	18



1P:両チームマンツーマンディフェンスでスタート。座間⑦がインサイドから試合の初得点を決め、続いて鶴沼④が3ptsで応戦する。両チームとも手堅いディフェンスで一進一退の攻防を展開する。鶴沼は④、⑧がインサイドで得点を決めれば、座間は⑤の3ptsなどで反撃する。残り2分頃から鶴沼のディフェンスが集中力を発揮し、速い攻撃につなげ、17-11鶴沼リードで1Q終了。

2P:開始直後から鶴沼⑧のミドルシュートが決まり、得点差を広げる。座間は⑦が起点となり、インサイドから得点する。2分半経過時点で両チームとも選手交代。その後も鶴沼が堅実なディフェンスで試合の流れを引き寄せ、得点差を広げる。座間は5分経過でタイム・アウト。再開後も鶴沼のディフェンスが冴え、コート縦横無尽に駆け上がり、効果的に内外からのシュートを決め、さらに点差を広げる。座間はパスミスやターンオーバーが響き、攻撃のリズムをつくれぬ。座間はチーム・ファウルも重なり、残り1分半で2回目のタイム・アウト。38-23鶴沼リードで前半終了。

3P:後半立ち上がりから座間はインサイドを中心に攻める。対する鶴沼はバスでサイドチェンジやインサイドアウトでボールを動かし、ディフェンスのギャップを効果的に攻める。鶴沼④、⑧がミドルシュートを確実に決め、さらに鶴沼④の3ptsで突き放す。鶴沼55-34で3Q終了。

4P:両チームともディフェンスが堅く、6分経過で両チーム合わせて決めたシュートの数は合計3本と膠着した展開が続く。最後まで試合の主導権を握った鶴沼が66-40で勝利を収めた。

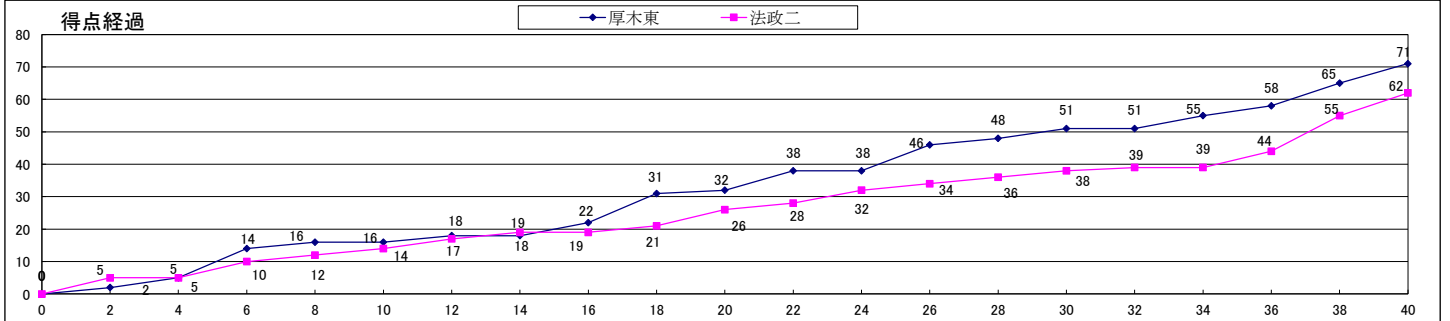
試合No.	A2	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき				
男子準決勝	主 審	大庭 英裕			副 審	佐藤 優樹		本間 竜也			
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	厚木東				16	16	19	20			71
	法政二				14	12	12	24			62

### 厚木東

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
吉田 烈(CAP)	* 4	3	0	1	0%	1	14	7%	1	2	50%	4	8	2	4	0	1	4
高橋 浪磨	* 5	12	2	4	50%	2	8	25%	2	4	50%	2	2	0	1	2	0	1
齋藤 仙太	* 6	18	3	9	33%	4	4	100%	1	2	50%	0	0	0	2	0	3	5
小宮 優大	* 7	19	3	5	60%	4	18	22%	2	2	100%	4	5	0	3	1	6	3
大野 航	* 8	7	0	4	0%	3	9	33%	1	1	100%	1	3	0	2	0	1	2
天宮 直之	9																	
吉田 楓	10	0	0	0		0	2	0%	0	0		2	0	0	0	0	0	2
貞苺 陽大	11																	
邊見 将太	12																	
土屋 勇稀	13																	
宮本 博人	14																	
山部 聖	15																	
吉崎 涼雅	16																	
山田 尚希	17																	
中島 智久	18	12	3	8	38%	1	2	50%	1	2	50%	0	1	0	0	0	2	3
コーチ 永田 雅嗣郎																		
合 計		71	11	31	35%	15	57	26%	8	13	62%	13	19	2	12	3	13	20

### 法政二

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
田坂 優馬	1																	
今池 翔大	3	6	0	3	0%	1	4	25%	4	4	100%	1	2	1	1	0	1	1
有賀 陸	4	3	1	4	25%	0	0		0	0		0	1	2	1	0	1	1
田中 一真	* 5	15	0	1	0%	4	9	44%	7	8	88%	1	2	1	1	0	0	4
高嶋 隆之介	9	5	0	1	0%	1	5	20%	3	4	75%	0	5	1	0	1	0	2
梶本 翔	11	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
坂本 祥平(CAP)	* 12	2	0	5	0%	1	2	50%	0	0		1	4	2	0	0	0	0
高野 洋平	* 14	3	1	3	33%	0	4	0%	0	0		1	3	4	1	0	0	1
濱田 恒平	18																	
吉澤 凌雅	30	4	0	1	0%	2	3	67%	0	0		0	1	1	0	0	1	1
皆藤 太郎	31	3	0	0		1	3	33%	1	2	50%	1	3	1	0	0	2	3
波多野 碧人	* 35	18	3	8	38%	4	5	80%	1	3	33%	1	3	0	0	0	0	1
鈴木 朝陽	85																	
内田 涼太	* 94	0	0	3	0%	0	2	0%	0	0		0	2	0	0	0	0	2
武藤 一真	0																	
コーチ 鈴木 恭平																		
合 計		62	6	30	20%	14	37	38%	16	21	76%	6	26	13	4	1	5	16



**戦評**

1P:両チームマンツーマンからスタート。法政二高はハーフコートで組み立てながらオフェンスを構成し、厚木東はアウトサイドを中心にオフェンスを構成する。序盤は確立よくシュートを決めた厚木東が先行するが、その後はお互いにミスも重なり中々得点できない。終盤じりじりと法政二高が詰め寄ったが、16-14と厚木東リードで1P終了。

2P:立ち上がりから厚木東はディフェンスでプレッシャーを掛ける。一方、法政二高は2-2-1からの2-1-2とゾーンディフェンスで流れを変えに行く。少しずつ法政二高のペースになりかけたが中盤から厚木東の厳しいディフェンスが上回り一気に流れを掴んだ。終盤は法政二高も持ちこたえ32-26と厚木東リードで前半終了。

3P:このクォーターも立ち上がりから厚木東のオールコートディフェンスが機能し法政二高はボール運びに苦しむ。しかし、法政二高もゾーンディフェンスからのスティールで食らい付く。中盤から終盤に掛けて、要所で厚木東は#6、#18の連続3ptsなどで引き離し、51-38とリードを広げ第3クォーターを終えた。

4P:共になかなか良い流れを作ることができない中で、法政二高はゴール下でファウルをもらい少しずつ差を詰める。しかし中盤から終盤に掛けて厚木東#7の3ptsが決まり始め、差を詰めさせない。法政二高は残り2分を切ったところで連続得点をし、1ケタまで差を詰めたが、最後は厚木東がリードを保ち71-62で厚木東が決勝に駒を進めた。

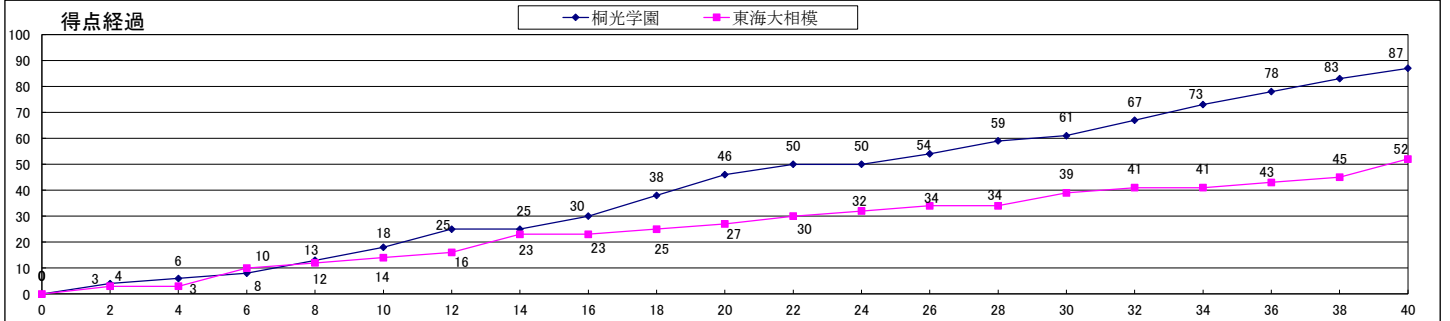
試合No.	B2	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき				
男子準決勝	主 審	加納 康平			副 審	廣瀬 俊昭		三角 峻			
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	桐光学園				18	28	15	26			87
	東海大相模				14	13	12	13			52

### 桐光学園

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
鈴木 悠斗(CAP)	* 4	4	0	0		1	3	33%	2	5	40%	0	1	0	2	0	4	2
関根 隆慈	* 5	14	2	3	67%	4	5	80%	0	0		0	1	1	1	0	1	2
鈴木 雄馬	* 6	19	2	7	29%	6	10	60%	1	3	33%	3	2	1	1	0	3	2
鈴木 響希	* 7	13	0	0		5	16	31%	3	6	50%	3	9	1	2	1	0	2
吉田 敬陽	* 8	8	0	0		4	7	57%	0	0		3	5	0	1	3	1	0
川戸 渚	9	8	0	0		4	9	44%	0	1	0%	2	2	2	2	0	3	2
橋本 恭典	10	4	0	0		1	1	100%	2	2	100%	1	1	1	0	0	0	1
長谷川 丈	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
夏山 和己	12	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
萩原 康平	13	4	0	0		1	7	14%	2	2	100%	2	3	2	2	0	1	1
柏 奏太	14	7	1	1	100%	2	3	67%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
兪 龍海	* 15	4	0	0		1	9	11%	2	4	50%	1	4	0	0	1	1	2
川上 裕樹	16	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	0	1	0	0	0	1
鍵谷 和輝	17	0	0	0		0	1	0%	0	2	0%	1	1	0	0	0	0	1
佐藤 倫	18	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
コーチ 高橋 正幸																		
合 計		87	5	11	45%	30	74	41%	12	25	48%	17	29	9	11	5	14	17

### 東海大相模

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
染中 渉(CAP)	* 4	4	0	0		2	2	100%	0	0		2	6	0	0	0	1	3
松江 玲苑	* 5	15	0	0		6	15	40%	3	7	43%	0	8	2	0	0	0	4
森山 元太	6																	
坂口 裕哉	* 7	11	2	14	14%	1	3	33%	3	5	60%	0	1	0	1	0	0	4
阿部 聖	* 8	6	0	1	0%	2	3	67%	2	2	100%	3	2	3	1	0	1	1
佐藤 駿也	9	0	0	0		0	0		0	2	0%	0	0	0	0	0	0	0
永淵 義彬	10																	
白井 将也	11	2	0	0		1	9	11%	0	0		1	2	0	0	1	1	1
熊谷 夏希	12	3	0	0		1	3	33%	1	2	50%	0	2	1	0	0	0	3
立花 諒	13	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
蛭子 修二	* 14	11	2	10	20%	2	14	14%	1	2	50%	2	5	1	1	0	2	3
及川 聖人	15																	
日下 爽	16																	
三宅 克弥	17																	
田尻 銀之助	18																	
コーチ 原田 政和																		
合 計		52	4	26	15%	15	49	31%	10	20	50%	8	26	7	3	1	5	19



**戦評**

1P:両チームマンツーマンディフェンスでスタート。桐光は⑤⑨のシュートなどでリズム良くオフェンスを展開するも、ファールが重み、開始2分でチームファールが4つとなる。対する東海相模は⑦の3ptsや④のゴール下で対抗。終盤⑥の連続得点でリードを広げた桐光が18-14とし1Q終了。

2P:ディフェンスリバウンドを確実にものにした桐光が中・外バランス良くシュートを決め、さらにリードを広げる。東海相模も⑭の連続シュートなどで点差を詰めるも、桐光⑥⑦の活躍で反撃の糸口を掴ませない。さらに桐光は⑨のシュートでリードを広げ、46-27と19点差をつけ前半終了。

3P:後半立ち上がりも桐光ペースで試合は進む。東海相模も果敢にリングアタックを試みるも、桐光の高さのあるディフェンスに苦む。桐光はさらにディフェンスの当たりを強め相手のミスを誘い、そこからの速攻で加点。東海相模も⑤が体を張ったプレーで対抗するも61-39と桐光がさらにリードを広げ3Q終了。

4P:東海相模はディフェンスのプレッシャーを強め、巻き返しを狙うも桐光は落ち着いた試合運びで対応。東海相模はオフェンスでパスミスが続きなかなかリズムに乗れず、桐光に速攻を連続で出されてしまう。最後まで試合の主導権を握った桐光が87-52で勝利を収めた。

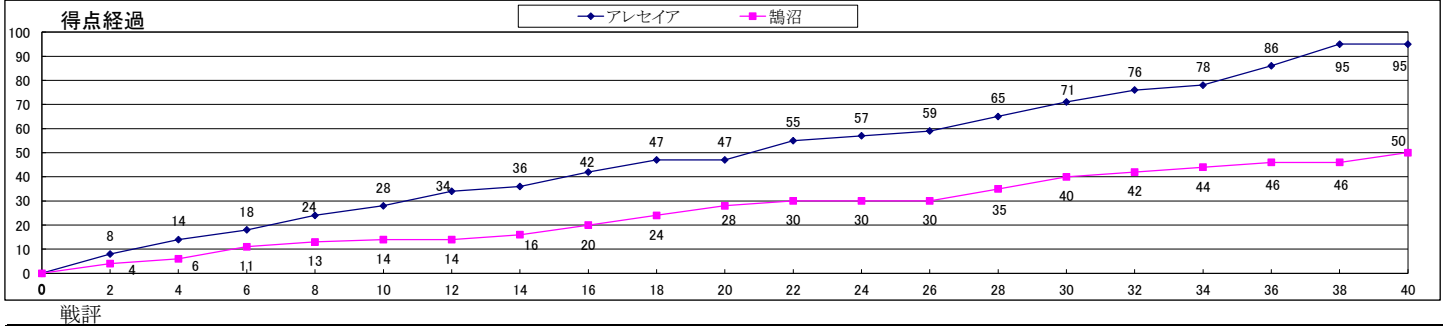
試合No.	M1	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会								
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき				
女子決勝	主 審	小坂井 郁子			副 審	飯塚 貴行		佐々木 寛子			
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	アレセイヤ				28	19	24	24			95
	鶴沼				14	14	12	10			50

アレセイヤ

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
寺林 陽菜	* 4	10	0	1	0%	5	7	71%	0	0		2	6	4	3	0	2	0
山城 七海	* 5	11	1	2	50%	4	6	67%	0	0		2	1	0	0	0	0	3
西 実来乃	6																	
古木 梨子	* 7	14	0	4	0%	7	8	88%	0	0		1	5	5	2	0	3	0
高杉 真央	8																	
田川 玲実	9	2	0	1	0%	0	1	0%	2	2	100%	1	1	0	1	0	1	0
加藤 優花	10																	
熊谷 萌那	11	10	2	3	67%	2	6	33%	0	0		0	0	1	0	0	0	0
渡辺 菜緒	* 15	26	4	14	29%	7	13	54%	0	0		2	5	0	2	0	1	2
宮 優里奈(CAP)	* 16	22	0	3	0%	9	15	60%	4	6	67%	5	11	2	3	0	1	3
コーチ 張 一																		
合 計		95	7	28	25%	34	56	61%	6	8	75%	13	29	12	11	0	8	8

鶴沼

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
相田 葉理	* 4	9	1	7	14%	3	10	30%	0	0		0	2	4	0	0	5	1
平田 優翔	5	0	0	0		0	4	0%	0	0		1	0	0	0	0	3	0
知野 貴子	* 6	5	1	4	25%	1	3	33%	0	0		0	1	0	1	0	2	2
田川 明日香	* 7	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	4	0	0	0	2	1
比留川 絢香	* 8	10	0	0		5	14	36%	0	0		2	0	1	2	0	5	0
細野 詩徳里	9	0	0	0		0	2	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	1
佐久間 りな美	* 10	9	1	1	100%	3	7	43%	0	0		1	2	2	0	1	2	2
瀧澤 佑夏	11																	
天野 遥奈	12	15	0	1	0%	6	12	50%	3	5	60%	8	6	1	1	1	3	4
平澤 涼乃	13																	
名和 未空	14																	
依田 真世	15																	
井上 真結	16																	
千木良 和春	17																	
小川 真奈	18																	
コーチ 細木 美和子																		
合 計		50	3	13	23%	19	55	35%	3	5	60%	13	15	8	4	2	22	11



1P:アレセイヤは2-2-1のオールコートプレス、鶴沼はマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々アレセイヤ⑤の3PTSが決まる。鶴沼も確率良くジャンプシュートを決めていく。しかしその後はアレセイヤのテンポの速いオフェンスで一気に10点差となる。鶴沼は落ち着いてボールを運び果敢にシュートにいくが決まらず、ミスも続いてしまう。アレセイヤは中外と全員がバランス良く得点していき28-14アレセイヤリードで1P終了。

2P:アレセイヤはディフェンスを2-3ハーフゾーンに変える。⑩の3PTSが連続で決まり、引き離していく。鶴沼はパスを上手く回しゾーンアタックするがシュートが決めきれない。鶴沼が中を守ってくるのに対してアレセイヤは④のドライブや⑩の3PTSで得点を重ねる。鶴沼は④⑩のシュートで食らいついていくが、差は縮まらず47-28アレセイヤリードで前半終了。

3P:アレセイヤは⑩を中心にオフェンスを組み立てる。対する鶴沼はアレセイヤのプレッシャーにミスが続きシュートまでいけない。アレセイヤは全員が1対1を果敢に仕掛け、得点していく。鶴沼は⑩のシュートや④3PTSで追いかけるがリズムをつかめない。流れはそのまま71-40アレセイヤリードで3P終了。

4P:鶴沼は⑩の3PTSやリバウンドで反撃する。アレセイヤはパスを巧みに回し、ずれを作り1対1で得点する。鶴沼もディフェンスのプレッシャーを強め、果敢に1対1を仕掛けて食らいつく。個々の能力の高さが光り、終始落ち着いてゲームを展開したアレセイヤが95-50で優勝をした。

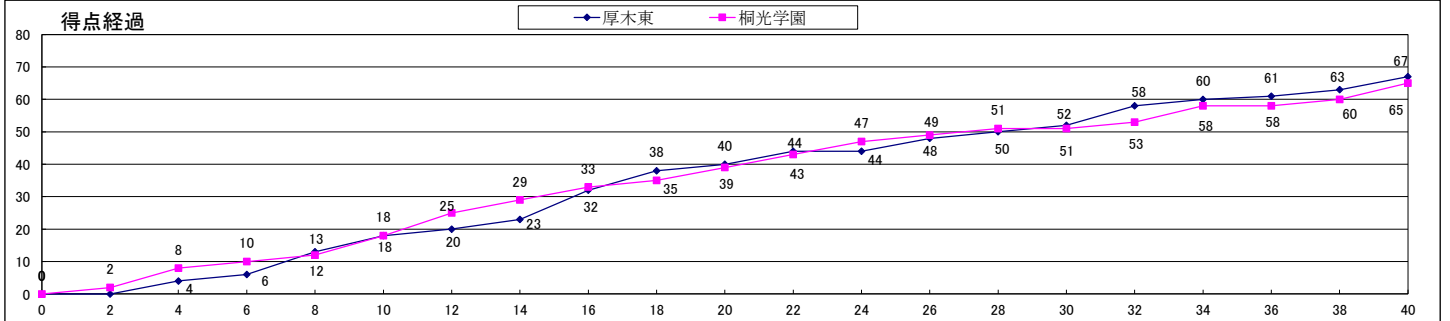
試合No.	M2	大会名	平成29年度神奈川県高校バスケットボール新人大会										
		期 日	平成30年1月21日(日)			会 場	カルッツかわさき						
男子決勝		主 審	大澤尚樹				副 審	長谷川裕		青木太一			
		チーム名					1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		厚木東					18	22	12	15			67
		桐光学園					18	21	12	14			65

### 厚木東

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
吉田 烈(CAP)	* 4	16	0	1	0%	7	17	41%	2	4	50%	7	8	4	1	0	1	1
高橋 浪磨	* 5	9	0	2	0%	2	5	40%	5	6	83%	1	1	1	2	0	0	3
齋藤 仙太	* 6	10	2	5	40%	2	3	67%	0	0		0	4	2	0	0	0	1
小宮 優大	* 7	7	0	5	0%	3	16	19%	1	6	17%	1	7	2	1	0	0	2
大野 航	* 8	12	2	8	25%	1	5	20%	4	4	100%	3	1	0	3	0	0	0
天宮 直之	9																	
吉田 楓	10	8	0	0		3	5	60%	2	2	100%	1	5	1	0	0	1	1
貞苺 陽大	11																	
邊見 将太	12																	
土屋 勇稀	13																	
宮本 博人	14																	
山部 聖	15																	
吉崎 涼雅	16																	
山田 尚希	17																	
中島 智久	18	5	1	7	14%	1	1	100%	0	0		0	4	0	0	0	0	0
コーチ 永田 雅嗣郎																		
合 計		67	5	28	18%	19	52	37%	14	22	64%	13	30	10	7	0	2	8

### 桐光学園

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
鈴木 悠斗(CAP)	* 4	12	0	1	0%	6	10	60%	0	1	0%	2	8	4	0	0	3	4
関根 隆慈	* 5	12	2	6	33%	3	6	50%	0	0		2	1	0	1	1	0	1
鈴木 雄馬	* 6	13	1	7	14%	5	11	45%	0	0		0	2	0	2	3	3	3
鈴木 響希	7	4	0	0		2	11	18%	0	0		2	7	0	0	0	3	4
吉田 敬陽	* 8	8	0	0		3	10	30%	2	2	100%	4	4	0	0	1	2	2
川戸 渚	9	2	0	2	0%	1	5	20%	0	0		1	2	3	1	0	0	1
橋本 恭典	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
長谷川 丈	11																	
夏山 和己	12																	
萩原 康平	13	2	0	0		1	4	25%	0	0		0	1	0	0	0	0	0
柏 奏太	14	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
齋 龍海	* 15	12	0	0		6	12	50%	0	0		8	6	1	2	3	3	2
川上 裕樹	16																	
鎌谷 和輝	17	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
佐藤 侖	18																	
コーチ 高橋 正幸																		
合 計		65	3	16	19%	27	70	39%	2	3	67%	19	31	8	6	8	14	18



**戦評**

1P:お互いにマンツーマンでの立ち上がり。厚木東はフルコートディフェンスからリズムを作る。桐光は高さを活かしてディフェンスリバウンドを確実に取り、ブレイクから得点を重ねていく。桐光は④を中心にブレイクを量産し、簡単に得点を取る。対する厚木東は⑤や⑧の3PTSで対抗する。互いに良いところを出し、拮抗した展開の中で点差はつかず18-18の同点で1ピリオドを終了する。

2P:このピリオドは開始早々桐光⑥の連続得点と⑦のゴール下で一気に突き放す。残り5分、厚木東は⑤のフリースローで追い付くが、桐光は⑥がスティールから速攻を決め、簡単には譲らない。なんとか抜け出したい厚木東は④がリバウンドにくらいつき、⑦のミドル、⑩が3PTSを決め、流れを引き寄せる。桐光は④、⑥が得点し流れを切っていく。このピリオドも互角の展開で40-39、厚木東リードで2ピリオドを終了する。

3P:後半に入っても互いに拮抗した展開は変わらず、互いに点差が離せない。桐光は⑥が速攻で得点していくがファールトラブルとアクシデントで流れが悪くなる。その間に突き放したい厚木東は④がバスケットカウント、ゴール下で得点するもターンオーバーが重なり点差を離すには至らない。疲労とプレッシャーの中でプレーの精度が落ちる中、互いに気迫を見せるが52-51で厚木東リードで最終ピリオドへ。

4P:このピリオド、厚木東は⑥のドライブ、⑤のフリースローなどで先手を取るが桐光⑧のミドルや⑩の高いリバウンドで点差を詰める。互いに1ゴール差の展開が続く中、厚木東④が攻守ともに献身的に活躍しチームを鼓舞する。残り2分、厚木東④のポストプレーで得点し、5点差まで開くが桐光も④のバスケットカウントで譲らない。残り16秒、桐光⑤が3PTSを決め、同点に追い付くも厚木東⑦がゴール下を決め67-65で厚木東が2連覇を果たした。